



※ 発行者
 千秋町連区地域づくり協議会
 千秋町佐野字郷西 48 番地
 電話28-9010

千秋公民館竣工の日を迎え 来館者ら喜びの声上がる

平成26年6月15日(日) 待望の新公民館が完成し、この日連区主催による竣工式が市幹部や市内各公民館長らの出席の中、執り行われました。また、式典終了後にはマンダリンアンサンブル「四季」の演奏があり、会場を盛り上げました。この後、内覧会開催や外では餅つきも行われ、新しく出上がった公民館に今後の期待がよせられました。

【式典にて挨拶する市長】



【アトラクション演奏】



消防団南北各分団 訓練を激励

6月6日(金)の早朝と夜において、地元選出市議会議員と区域内の町会長らが消防本部の巡回に併せ、北分団と南分団をそれぞれ訪問し、地域の安全を担う団員を激励しました。

また、6月15日(日)には、大和南中学校において、消防団警防技術発表会が開催されるため、技術の更なる向上を、地域としても期待したいです。(←北分団の訓練)



(←南分団の訓練)



公民館主催 うなぎつかみ大会

6月1日(日)今年も恒例のうなぎつかみ大会が、公民館家庭学習部主催の、連区学校外活動推進事業・だんぼでどろんこ「自然体験学習」として開催されました。毎年、非常に人気が高い事業でもあり、定員120名の募集枠は申込み初日で一杯になるほどの盛況でした。

当日は、子どもたちが三つのグループに分かれ、慣れない水田の泥の中を歩き回ってうなぎを追いかけてきました。今年とうなぎは元気がいいのかわかなくつかまらぬ。ならばと保護者も「え〜い!」と泥の中へ。やっこのことで捕まえたうなぎは、専門業者の方がさばいてタレ付きでもらえるため、各家庭ではすべくでも食卓に上り、早い夏を感じたでしょう。



「社会を明るくする運動」

標語入賞作品

7月は、すべての国民が犯罪の非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るく安全で安心して暮らせる社会を築く強い調子です。

この趣旨に添い、今年も千秋中学校では全校生徒から標語を募り、選挙委員会より入賞作品が決めました。
(敬称略)

最優秀賞

1年 橋本 裕斗

「子どもの目大人の目 みんなで見れば 地域の目」

優秀賞

3年 山端 優里菜

「守りたい 未来の君の その笑顔」

特別賞

2年 林 龍生

「その笑顔！ きっと誰かを 救ってる」

末広大学6月講座

「血管の病気のお話」

6月6日(金) 一宮西病院 心臓血管外科医長の平本医師による講演会を行いました。血管にまつわる病気として

は、狭心症(心臓血管の血流障害)、脳梗塞(脳の血管が詰まり脳細胞の壊死を起す)、下肢動脈閉塞症(傷が治りにくかったりする症状が出る。)そして、胸部・腹部の動脈瘤(血管の中のこぶ)といったところ。ただ、よほど悪くならないと自覚症状がないのが一番怖いとか。当たり前のことですが、予防にはいわゆる生活習慣病防ぐ方法と同じで、タバコを止め、肥満に注意することが第一です。

あと、おなかのCTを撮って検査しないと普通のレントゲン撮影では写らないため、意識的に自分から検査を受けるようにしようとのアドバイスに受講者も納得の表情でした。

「千秋中学校区学校運営協議会」開催

5月10日(土) 10時、千秋公民館において第一回千秋中学校区学校運営協議会を開催しました。

この協議会は、今年で5年目。学校・保護者・地域相互の信頼関係を深め、千秋町の子どもの豊かな学びと育ちの創造をめざすことを目的に、学校運営協議会(コミュニティスクール)がスタートしました。



「写真」は講演する平本医師



全体会では、会長の河原毅さんから「千秋の子は千秋で育てる。学校と地域との連携、今後ともよろしくお願ひします。」とのあいさつがありました。それを受け、本年度の活動計画を検討しました。全体会終了後、各学校に分かれ、本年度の学校教育方針、行事計画、学校・家庭・地域の連携などについて説明しました。千秋の宝である子どもたちをよりよく成長させるために、家庭・地域と力を合わせていきたいと考えています。

老人クラブ連合会グラウンド・ゴルフ大会開催

5月12日開催の結果について、個人成績が顕著な方は次のとおりでした。(敬称略)

- 優勝/成瀬 均
 - 準優勝/本多 信明
 - 第三位/大野 美保子
- (写真)は入賞された三名



一宮市陸上選手権大会開催

一宮市陸上選手権大会が5月17日(土)に、愛知県一宮総合運動場で開催されました。千秋三小学校の活躍を次頁にて紹介します。

千秋小

千秋っ子 大健闘

千秋小では、4月30日から授業後、毎日、大会に向けて練習に取り組みました。

「夢をつかめ 千秋っ子」の言葉を胸に、それぞれの選手が力を出しきって頑張りました。

その中でも、女子のボール投げが3位に入賞するなど、すばらしい成績をおさめました。保護者の皆様、応援ありがとうございました。



千秋南小

がんばった千南っ子

5月17日の陸上選手権を目指し、選手の子供達は先生方の指導のもと、熱心に練習を積み重ねてきました。

よい天気に恵まれた大会当日は、選手全員が練習の成果を十分に発揮しました。惜しくも入賞することはできませんでしたが、精いっぱいがんばり、自分の力を出し尽くす姿に、学校代表としての頼もしさを感じました。今回の選手権で得た自信と経験を、今後の学校生活に十分生かしてほしいと思います。保護者の皆様には、お忙しい中にも関わらず会場まで足を運んでいただきました。また、熱い声援が選手児童の大きな励みになりました。ありがとうございました。

(写真右下)



千秋東小

「緊張感いっぱいの子どもたち」

一宮市陸上選手権大会に向けて、4月の中旬から練習に取り組みました。今年は六年生だけでなく、四・五年生も参加しました。どの子も競技の前は緊張していました。が、一人一人が持てる力を十分に発揮することができました。当日は、たくさんの方々の保護者の方々の応援ありがとうございました。

(写真右下)

市相撲大会

「熱き想いにあっばれ」

「ハッケヨイ」の声と同時に「ツン」という鈍い音。立ち合いの一瞬にすべてをかけた、大きな相手にもひるむことなく、正面から相手にぶつかっていく、千秋中相撲部の姿に感動しました。

5月17日(土)、大宮公園相撲場にて一宮相撲大会が開催されました。8名の千秋



中の代表生徒が出場しました。団体戦・予選は17校中5位の成績で決勝トーナメントへ進出(ベスト8)。昨年度はここで力尽きた千秋中でしたが、今年度は違います。鋭い視線、攻めの姿勢を貫き、見事に勝利。昨年度の雪辱を果たしました。続く準決勝では昨年度優勝校の北部中に惜敗。決勝進出は来年度に持ち越しとなりました。三位という結果はうれしいですが、満足はしていません。新たな目標に向かって前進あるのみ。



一宮警察署 からのお知らせ

自転車の交通安全クイズ

～意外と間違えるどつちかな？あれっ？～

A 歩道のない道路では、自転車は道路のどの部分を走る？

- ① 道路の右側の端
- ② 道路の左側の端
- ③ どちらでもよい

ヒント：自転車は自動車と同じ通行です。

答え：②

B 自転車は歩道を走ることが出来る？

- ① どんな場合でも出来る
- ② 場合によっては出来る
- ③ どんな場合でもだめ

ヒント：「通行可」の標識・標示がある場合や車道通行が危険な場合は歩道も通行できる。

答え：②

自転車・バイクの盗難防止「ツー・ロック」

一宮市内では、駅の駐輪場または、自毛やアパート・マンションの駐輪場などで、自転車の盗難が増えています。カギをかけていても盗まれる場合がありますが、必ず「ツー・ロック」で盗難を防止しましょう。



水の事故 危険はいつもすぐそこに

～ちょっとした注意が子どもを守ります～

昨年の夏休み期間中（7月19日から8月31日）県下で起きた水の事故は、9件9人で、うち7人の方が亡くなっています。今年にいたっては、早くも木曾川河畔で市内の小中学生たち三人の尊い命が失われています。

◎油断大敵

- よく準備体操をしてからゆっくり水に入りましょう。
- 飲酒しての遊泳は、絶対にやめましょう。
- 遊泳禁止区域では、絶対に泳がないようにしましょう。
- 天候が悪くなったら、早めに水から上がりましょう。
- 天候が良くても、事前に川の上流の天候や水位を確認しましょう。
- 警報、サイレンが聞こえたら、急な増水に注意しましょう。
- 避難等の警告を受けた場合は、必ずその指示に従いましょう。

◎子どもの事故防止

子どもの水の事故は、親が目

を離れたその一瞬から発生します。

- 危険な場所へ行かないよう、日頃から親子で話しておきましょう。また、子どもたちが、危険な場所で遊んでいたら、「危ない！」と声を掛けてやめさせましょう。
- 川には急流や深みなど様々な危険が隠れています。遊び慣れた川でも子どもだけで川に入らないようにしましょう。
- 子どもを水遊びさせる場合は、子どもから絶対に目を離さないようにしましょう。
- プールだからといって、安心せずに見守りましょう。
- 泳げても、浮き輪を持って出かけましょう。

防ごう！水の事故

